

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		弱視等治療用眼鏡助成				所管	区民部 子育て支援課		
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]							
		[小 柱]							
		[施 策]							
	根拠法令等	要綱		[法令等名]	台東区弱視等治療用眼鏡助成事業実施要綱				
	事業対象	健康保険給付による弱視等治療用眼鏡を使用している9歳未満の子ども							
	事業目的	弱視等治療用眼鏡等の買換え及び修理に係る費用の一部を助成して、弱視等の子どもを育てる家庭の経済的負担の軽減を図ることにより、子育てを支援する。							
	事業内容	健康保険給付による弱視等治療用眼鏡を使用する者が次に該当する場合、費用の一部を助成する。 (1)更新:健康保険制度で認められる期間が経過していない時期に、度数を変更して眼鏡等を買換える場合(所要額を助成、上限額あり) (2)修理:度数を変更せずに眼鏡等を買換える場合及び眼鏡等を修理する場合(所要額の2分の1を助成、上限額あり)							
委託の有無	なし	委託内容							
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	更新・修理件数 (件)		10	12	14	10		
	成果指標								
	決算額 (単位:千円)				209	203	213		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			1,800	1,666	1,278		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			4	2	2		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			205	202	212		
		総経費			2,009	1,870	1,492		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0				
一般財源(区負担額)			2,009	1,870	1,492				
前年度から改善した事項		申請件数に大きな変化はないため、前年度と同規模で実施した。							
評価の視点		評価	評価の理由						
	必要性	3	健康保険制度では眼鏡等の買換時期に制限等があり、本事業により健康保険制度を補完している。						
	効率性	3	周知用チラシを内部印刷にする等、事務的経費を最小限に抑えている。						
	手段の適切性	3	健康保険制度外の治療用眼鏡の更新・修理に係る費用を助成することにより、保護者の経済的負担を軽減している。						
	目的達成度	4	助成件数は目標に達しており、引き続き制度の周知を図り実施していく。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
子どもの弱視等の治療は早期に実施することが重要であり、経済的な理由で十分な治療が受けられないことがないよう、引き続き助成を実施していく。							維持		